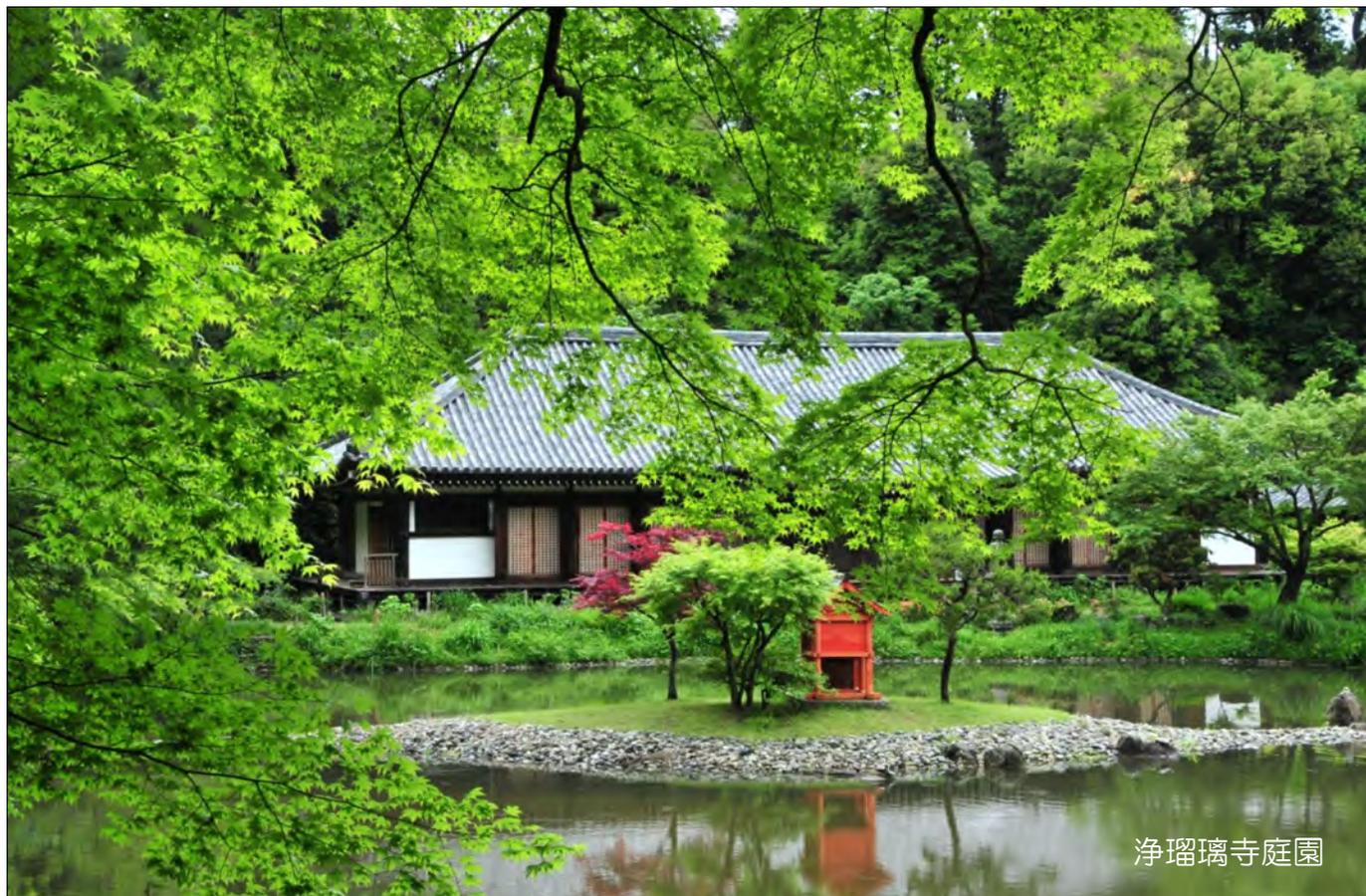


シルバー

きづがわ



浄瑠璃寺庭園

重ねた年輪

生かそう地域へ



公益社団法人

木津川市シルバー人材センター

令和4年度定時総会開催

公益社団法人木津川市シルバー人材センター令和4年度定時総会が、5月26日(木)午前10時から開催されました。3年ぶりに来賓の方々をお招きし、マスク着用・席は必ず一つ以上空ける・大声を出さない等「いずみホール」を借りるのに制限はありませんでしたが、少しずつ日常を取り戻しつつあるのを実感しました。

廣瀬秀隆議長の進行のもと、53人の会員が出席し、全ての議案が承認されました。

ありがとうございました。

理事長挨拶

「地域のお役に立つことが生きがい」



理事長
藤原 滋之

本年は3年振りに当いずみホールで定時総会を開催することができ、市長様をはじめ御来賓をお迎えする事ができ、大変嬉しく思います。

ただ入場者の制限がありましたので少々残念なことであります。さて、当センターも一昨年に設立20周年を迎え、いわゆる成人の仲間入りをいたしております。会員数430名、契約金2億3千万円と微増を続けております。これも木津川市様をはじめ多くの得意様のご支援の賜で感謝申し上げます。

今後これに甘えることなく、努力精進して参る所存であります。

20周年を機に当センターのキヤッチフレーズを会員から募集しました結果「重ねた年輪 生かそう地域へ」をスローガンに決めました。

私共会員が現役時代に培ってきた知識、経験、技能を今こそ地域社会のお役に立てる時であり、そして地域社会から安心と信頼されることが第一の使命、加えて私共高齢者の生きがいの場となれば望外の喜びであります。

シルバー人材センターをとりまく環境もインボイス制度の導入等厳しいものがありますが、一つずつ問題を解決し懸命に努力して参ります。

皆様の温かい御支援、ご協力をお願い申し上げます。

総会での来賓祝辞
(抜粋)

「多くの方の入会を期待して」



木津川市長
河井 規子

本日の公益社団法人木津川市シルバー人材センターの令和4年度定時総会の開催を心からお慶び申し上げます。

会員の皆様方には、平素から木津川市の高齢者福祉の推進に格別のご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

また、藤原理事長様をはじめ、会員の皆様方には、就業を通じて高齢者の皆様の健康維持や社会参加にご貢献いただき、地域社会の活性化、福祉の向上に多大なる貢献を賜っております。とくに、この場をお借りいたしまして、改めまして心から感謝を申し上げます。

さて、人生100年時代の到来が予見されており、さらなる長寿社会へと進む今日におきまして、高齢者の皆さんが豊かな知識や経験を活かして生涯にわたり社

会で活躍できる環境づくりが求められております。

市としましては「第9次木津川市高齢者福祉計画」に「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生最後まで続けられる社会」を目標に定めまして、高齢者の皆さんが豊かな知識や能力を生かしていただき、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、高齢者福祉施策に取り組んでいくところです。

シルバー人材センターの皆様におかれましては、今後とも一人でも多くの方にご入会していただきまして、長年培ってこられた知識や経験を活かせる就業先や新規事業の開拓など、高齢者のニーズに答えられるように積極的に取り組んでいただきますことをご期待いたしております。

結びにあたり、新型コロナウイルス感染症もまだまだ予断を許さない状況ですので、木津川市シルバー人材センターの益々の発展と皆様のご健康とご活躍を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。



「地域社会参加を応援」



木津川市議会
議長 森本 隆
(代読)
副議長 伊藤紀味枝

本日ここに、令和4年度定時総会が開催されるにあたり、木津川市議会を代表いたしまして、一言お祝い申し上げます。

さて、木津川市シルバー人材センターは、会員数430人、年間3,000件を超える事業を受託されるなど、会員募集及び運営基盤の強化に向け取り組み、高齢者の、自らの経験を生かして働くことができ、また、生きがいを持って生活することができる社会的役割は、非常に大きなものであり、皆様のご尽力に、心から感謝と敬意を表します。

市議会といたしましても、行政と共に健康で社会参加へ意欲のある高齢者の皆様の多種多様な経験を生かした生きがい作りや仲間作り、そして地域社会への参加を応援してまいります。

今後も、シルバー人材センターとして一層の役割を果たしていただき、繁栄されると同時に木津川市の高齢社会に対しての御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

総会へのメッセージ

お祝いメッセージも頂戴しておりますが、紙面の都合で割愛させていただきます。

- ・京都府山城広域振興局長 稲垣 勝彦様
- ・京都府シルバー人材センター 連合会会長 松本 建次様

ありがとうございました。



3年ぶりにホールでの開催となりました！

◆ 会員表彰ならびに特別功勞表彰 ◆

おめでとうございます



会員登録 20年表彰



横野田川笹
谷崎村田山
博征誠丹慎
(順不同) 紀造二郎夫

永年にわたり会員として就業され豊かな知識と経験を地域社会に活かして、センターの発展に貢献された功勞をたたえ表彰されました。

特別功勞者表彰



理事及び監事として3期(6年)以上在職された方に贈られます。
坪倉 正幸
西窪 義則
古川 兼一
(順不同)

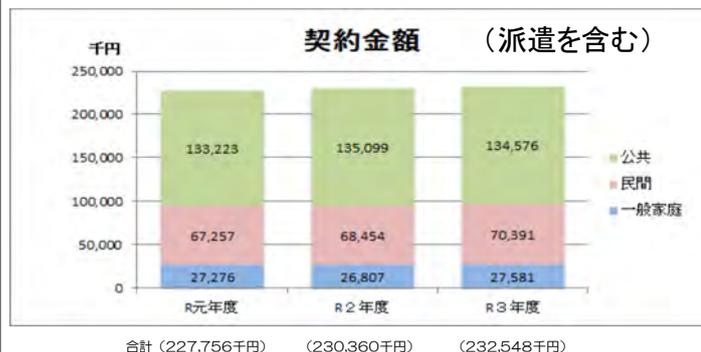
会員登録 10年表彰



和田立岡中岡宮木篠原岡玉津山本大江栗原上月岩谷橋本茂居岡野山本中西田中鳴井
(順不同) 弘志 宣雄 新次郎 三雄 友幸 良博 賢治 喜美子 勇一 保治 俊行 茂雄 勉 尚子 慶三 和義 勝一 茂治 ムネ子 長津雄

令和3年度事業報告

令和3年度は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、ワクチン接種が進められ、9月末に一旦感染が収束してからはウイズコロナ下での社会経済活動の再開と継続を可能とする「新たな日常」の実現を目指すようになりました。シルバー人材センター事業についても大きな影響が出ており、全国的に見ても契約金額高は回復傾向にあるものの、会員数が下げ止まらないような状態です。こうした中、当センターでは役職員が女性会員の就業先を訪問し「仕事のやりがいや楽しみ」といった声を収集して、女性会員拡大に向けた広報活動に役立てました。また、「熟練戦隊KSCレンジャー」を誕生させ、広報やポスター・ホームページで掲載し、コロナ禍であっても楽しく新入会員の勧誘や普及啓発活動に取り組んできた結果、前年度末を上回る会員数となり、契約金額についても（請負・委任、派遣事業ともに）若干の伸びを示すことができました。



令和4年度事業計画

令和4年度は、新型コロナの経済的な影響を注視し、きめ細かな対応を行いながら1日も早く回復軌道に乗せられるよう対応することが求められます。シルバー人材センター事業についても会員数や仕事量などコロナ前の水準と比べますと厳しい状況が続いておりますが、プラスに転じるよう努める必要があります。しかし、令和5年10月からインボイス制度が導入されることで財源の確保は極めて困難になり、センターとしての対応策を検討する必要があります。このような中、今年度は「第2次中期5か年計画」の最終年度、また、新たに令和5年度から9年度までの「第3次中期5か年計画」の策定に向けた時期となります。そこで、この困難を乗り越え、さらなる発展を目指し、信頼される存在となれるよう進めて参ります。

(主な計画内容)

- ・引続き女性会員の確保に努めます。
- ・新規就業開拓チラシの作成・配布に努めます。
- ・事故ゼロを目指し、草刈機等機械の取扱い講習会を開催します。
- ・KSCレンジャーを広く活用し、センターのPRに努めます。
- ・インボイス制度の対応策について検討します。
- ・**第3次中期5か年計画を策定します。**



令和4年度の安全標語2点が選出されました！

あせらない 心の余裕が 身を守る

武内 義享さん

あきまへん 慣れと手抜きの その作業

古木 俊信さん

つきましては、京都府シルバー人材センター連合会に推薦し「令和4年度安全・適正就業推進大会」において入選者が発表されます。多数のご応募ありがとうございました。

各種講習会を実施!

毛筆宛名書き講習会



令和4年1月20日（木）開催

一般の市民の方を対象にセンター会議室で、毛筆小筆を使っての宛名書き講習会を開催!

「皆さん素質があって、大変お上手でした。」
受講 一般市民8人
その内1人が入会されました。

施肥講習会



令和4年3月14日（月）開催

冬場の仕事を増やすため施肥の技術を習得する講習会を女性センターで実施!

加茂支所では既に受託していますが、木津・山城では今年の冬からお引き受けできる体制を整えました。
受講 会員6人

チェーンソー講習会



令和4年3月29日（火）開催

除草・剪定作業に従事しチェーンソーを使用する会員を対象に、中央交流会館で座学、その後、中央体育館に移動して実技・実演講習を実施!

受講 会員11人



中辻 文雄	堀之内 ふみ子	田中 美津子	福本 康則	大谷 清	井上 和子	田中 留美子	稲田 春美	筒井 正吉	浅野 悦孝	藤田 美智子	高材 敦子	神谷 千賀子	中村 敬子	岡村 俊一	吉川 幸男	森山 貴史	大西 英樹	円谷 悟	平田 敬	波多野 明	櫻井 敬祐	鈴木 映子	江藤 えみ子	伊藤 芳和	古瀬 武	杉本 正利	柳原 誠司	岡田 勝善	上田 実
(入会順・敬称略)						南 明美	徳安 早苗	岡本 芳香	中川 外余男	伊藤 小代子	藤原 清二	岡本 利広	澤田 正和	福地 義弘	木村 修	岩本 みゆき	泉屋 實	中井 徹	吉田 充	播田 恵美子	大西 清博	福野 淳	加賀見 明男	藤原 善子	梅木 寿子	岩井 高宏	佐野 可明	佐野 マチ子	末延 登三子

新入会員の紹介
(R3年6月2日)
R4年6月1日

会員紹介コーナー



中岡新次郎さんに

ZOOM UP

今年でシルバー人材センター会員登録10年目を迎えられ、また平成29年度から理事に、令和元年度からは副理事長に就任されておられます、山城支所の中岡新次郎さんをご紹介します。

建設機械の製造や販売、また、それらの機械の取扱い講師の仕事が63歳まで続け、退職後も講師の仕事だけは続けながら、もう少し仕事をしようかとシルバー人材センターに入会しました。

センターでは不動川公園関係の仕事の班長や、簡単な大工仕事等、市民のお役に立つ仕事をしたりと忙しい毎日ですが、休日には以前はゴトラベルや最近では京都府民を対象にした拡大キャンペーン等を利用して、夫婦で旅行に出かけております。

最近では「嵐山まで電動自転車ひとつ走り！」しまなみ海道を妻と自転車ツーリング中！また車の運転が大好きなので「九州までドライブに！」と・・・

コロナ禍になってからも、お得な情報をスマホやパソコンで探し、1回の料金で2回は行けるので、月2回は出かけております。

現役時代は旅行に出かけてもいつも仕事の事が気になり、心から楽しめなかつ

たのですが、今は何もしばられるものが無く自由を満喫しています。

建設機械の講師の仕事も、シルバーでの仕事(草刈りやちようとした大工仕事)もさらには家で花や果物を育てたりと今が一番楽しいと感じております。

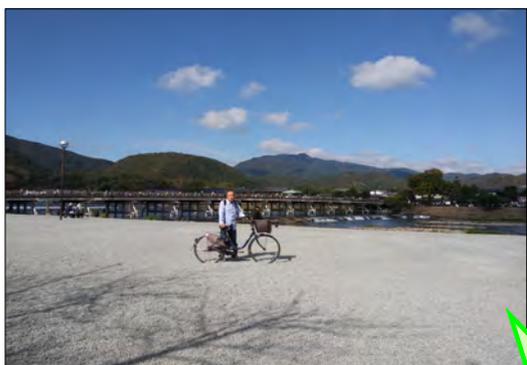
仕事も遊びも楽しく、何事も深く考えない「なんとかなるさ！」が私の人生のモットーです。

副理事長を頼まれた時も「なんとかなるさ」と思い、お引き受けさせていただきました。

インタビュー

広報委員 西川千恵子

今度の休みにはどこに出かけようかなあ？



シルバー作品館

俳句

サクラ花 みんなが笑顔 幸が来る
菜種梅雨 黄色の花が 盛りあげる
花便り 令和の桜 咲き誇る

古川 兼一

写真の部

住井 聡



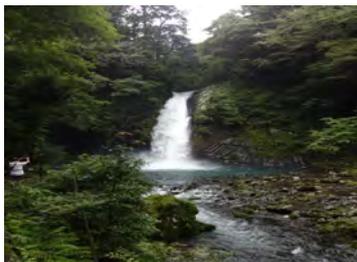
鳴門の渦潮



般若寺

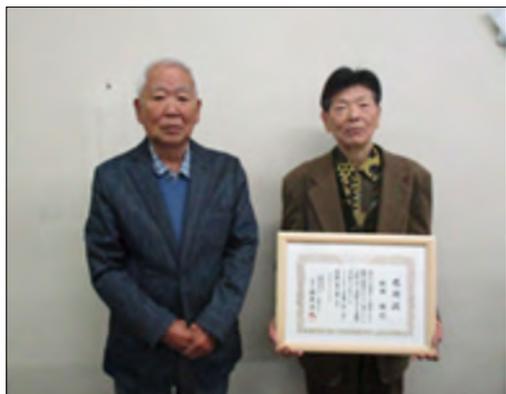


蓮



浄蓮の滝

投稿をお待ちしています
俳句、川柳、短歌、エッセイ、写真、手作りの作品等々、何でも結構です。



ご寄附をありがとうございました。

竹田 勝さんより多大なるご寄附を頂戴しましたこと、心より感謝申し上げます。竹田様の温かいお気持ちは、当センター事業の発展に役立つよう使わせていただきます。
※会員として約7年半在籍され、主に水道水質検査の仕事に就いておられました。昨夏、一身上の都合により退会されました。

事務局だより

適格請求書等保存方式（インボイス制度）が導入されると…

ご存知でしたか？
配分金には、消費税が含まれています。

請負・委任契約で就業されているシルバーの会員は「個人事業主」になります。センターから受取る配分金は、全て内税扱いとなっており消費税が含まれていません。「個人事業主」には、納税の義務がありますが、課税売上高（配分金の受取額）が1,000万円以下の場合には「免税事業者」として納税義務が免除されてきました。（シルバーの会員は基本的に免税事業者であるため、納税する必要がありません。）
しかし、令和5年10月1日から「インボイス制度」が導入され実施されますと、今まで内税としてお支払いしていた配分金に係る消費税分を納税しなければならなくなります。センターでは、できるだけ会員の皆様には影響を及ぼさないよう、原則、事務費の率を機動的に見直して対応する予定ですが、事業運営が厳しくなることをご理解下さい。



シルバーきづがわクイズ

- Q 1. 木津川市シルバー人材センターの令和3年度末現在の会員数は？
①400人 ②423人 ③430人 （ヒント：令和4年度定時総会議案書参照してね！）
- Q 2. 令和5年10月1日から実施されます「インボイス制度」の正式名称はどれでしょう？
①適格請求書等保存方式
②区分記載請求書等保存方式
③課税対象、納税者、税額の計算方法について定めた法律 （ヒント：このページにあります）

編集後記

この広報誌の編集も終盤に差し掛かり、あとは微調整をすればいいなと考えていたところに、突然飛び込んできた元首相が銃撃されたとのニュース、しかもここからすぐ近くのごく知っている場所のできごと、なんでこんなことが起きるのかとやりきれない思いです。

長かったコロナによる行動制限もようやく緩和され、今年はお祭りや旅行を楽しもうと思っていたら、またまた新しい変異株で感染者が増えてきて、全国旅行支援も延期とのこと、それでもこれからはウィズコロナですね。

4回目のワクチン接種をして、シルバーでの仕事もし、周りの人たちとのふれあいを大切に、熱中症にも気を付けて、猛暑と言われているこの夏を乗り切りましょう。

「仕事も楽しく」です。

- 広報委員
委員長 林 紀男（木津）
副委員長 西川千恵子（木津）
委員 牧野 安邦（加茂）
岩谷 茂雄（加茂）

